

京都市の政策評価制度

令和3年度第1回政策評価委員会資料(R3.12.16)

1. 京都市の政策評価制度の目的

① 評価の**結果**を，市政の運営や政策の企画・立案に**役立てる**。

② 市政の現状やまちづくりの進捗を，**市民の皆様に分かりやすく伝える**。

2. 京都市の政策評価の歴史

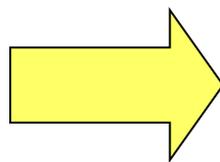
- ・ **2002年 京都市政策・施策評価検討委員会
(外部委員会)の設置**
- ・ **2003年 政策評価の試行実施**
- ・ **2004年～ 本格実施**
- ・ **2007年 行政評価条例の制定・施行(7評価)**

行政評価: ①政策評価, ②事務事業評価, ③公共事業評価
④交通事業経営評価, ⑤上下水道局事業経営評価
⑥学校評価システム, ⑦外郭団体経営評価システム

※行政評価の条例があるのは政令指定都市で京都市と神戸市のみ

3. 政策評価の対象

京都市基本計画「はばたけ未来へ！京プラン2025」
の政策(27項目)と施策(114項目)が対象



◆政策とは・・・

特定の行政課題に対応するために本市が目指すべき基本的方向

うるおい

- 1 環境
- 2 人権・男女共同参画
- 3 市民生活とコミュニティ
- 4 市民生活の安全
- 5 文化
- 6 スポーツ

活性化

- 7 産業・商業
- 8 観光
- 9 農林業
- 10 大学
- 11 国際

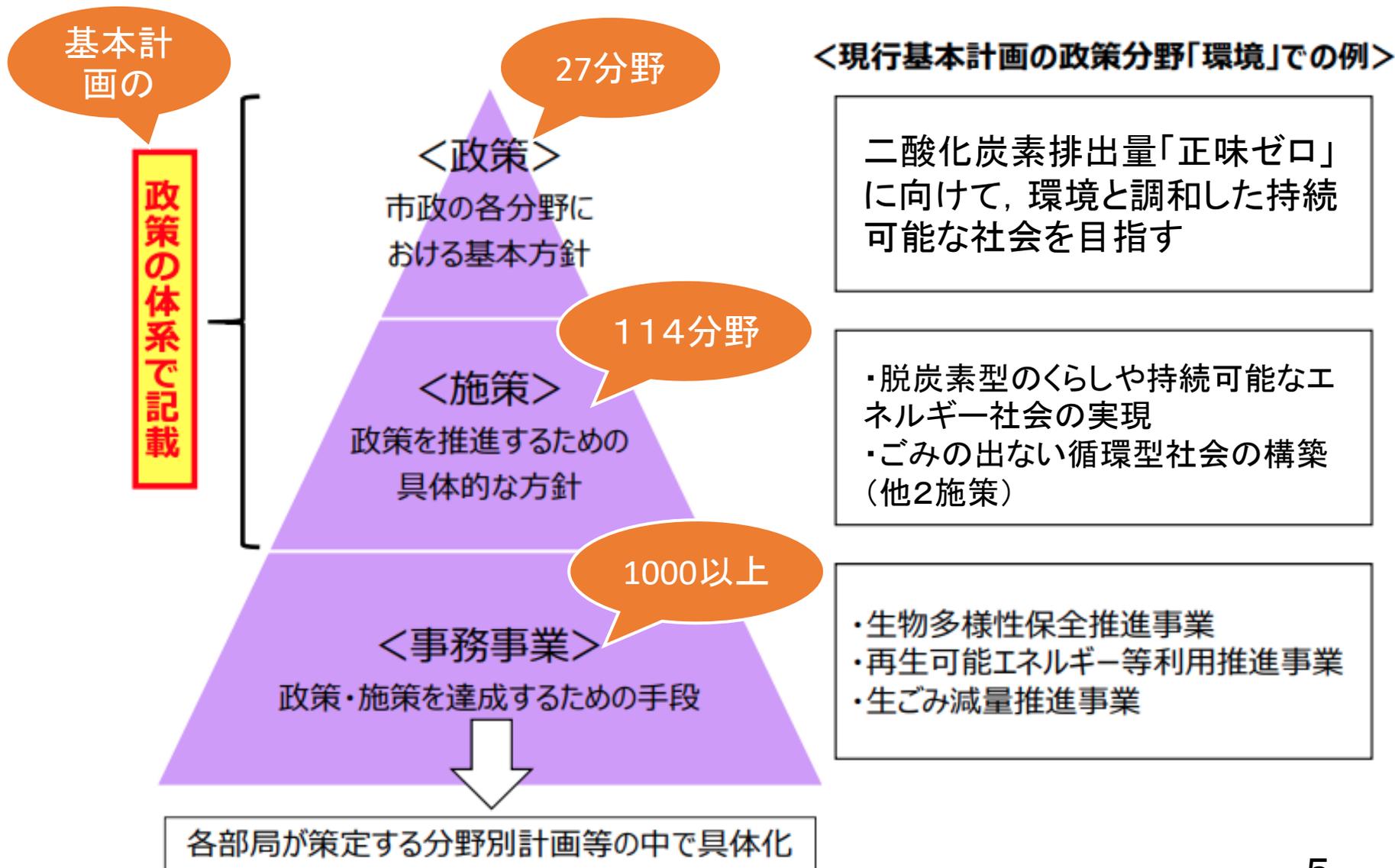
すこやか

- 12 子ども・若者支援
- 13 障害者福祉
- 14 地域福祉
- 15 健康長寿
- 16 保健衛生・医療
- 17 学校教育
- 18 生涯学習

まちづくり

- 19 危機管理・防災・減災
- 20 歩くまち
- 21 土地・空間利用と都市機能配置
- 22 景観
- 23 建築物
- 24 住宅
- 25 道と公園・緑
- 26 消防・救急
- 27 暮らしの水

◆ 京都市の政策・施策・事務事業の関係

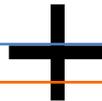


4. 政策評価の手法

客観指標評価

(abcde 5段階評価)

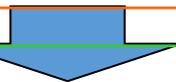
統計データ等の中から客観指標を設定し、目標達成度等の成果を測る



市民生活実感評価

(abcde 5段階評価)

市民の生活実感についてのアンケート
「市民生活実感調査」



総合評価

(ABCDE5段階評価)

◆ 市民生活実感調査

アンケート調査により市民の生活実感を把握

◇ 調査

- ・20歳以上の市民3,000人
住民基本台帳から無作為抽出(外国籍市民を含む)
- ・郵送により調査票を配付及び回収(無記名)
- ・設問は92問

◇ 回答状況

	有効回答数	回収率
R3年度	1,183	39.4%
R元年度	1,454(※4,000通)	36.4%
H30年度	964	32.1%

※R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休止

5. 政策評価 毎年度の実施スケジュール

5月～6月	市民生活実感調査の実施・集計
5月～8月	政策評価の実施(評価票の作成)
9月	市会報告, 政策評価結果の公表
12月～3月	政策評価委員会(第1回, 第2回) (評価結果, 制度改善等の審議)
3月～4月	委員会からの意見公表